



宮代町商工会青年部
第17代 部長
中村 英基

創部40周年にあたり

宮代町商工会青年部は昭和44年の創部以来、創立40周年の節目を迎えることとなりました。これもひとえに住民の皆様、町関係者、先輩諸兄、部員各位による温かいご理解とご協力によるものと厚く御礼申し上げます。

本日、この節目の40周年記念式典を、皆様とともに迎えることができましたことは、私たち現役青年部員にとりまして身に余る光栄でございます。

さて、この数年間は、私たち商工業者にとりまして、非常に厳しい時代でありました。実感なき経済成長、アメリカの金融問題による経済不況、そして、デフレ経済への進行など、明るいニュースの少ない時代ではなかったでしょうか。

しかし、このような厳しい時代にも、青年部の先輩諸兄は、時代に適応した数々の活動とたゆまぬ努力で絆を深め、各事業に取組み、発展させてこられました。創立40周年記念誌のタイトルは、「縁(えにし)一色」。

私たちを支えていただいているすべての方々との縁を大切に発展させていくことが、これからの厳しい時代を乗り切る為に必要なことと考えております。

記念すべき本日は10年後の創立50周年に向けてのスタートの日でもあります。先輩諸兄の輝かしい実績を胸に、絆を深めて、更なる飛躍ができますよう頑張ってください。これからも青年部活動が宮代町発展の一助になれるよう努力する所存でありますので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。



宮代町商工会
会長
坂巻 博

祝 辞

宮代町商工会青年部創立40周年記念誌発刊に寄せて

宮代町商工会青年部創立40周年、誠におめでとう
ございます。心よりお慶び申し上げます。

「光陰矢の如し」と申しますが、月日の流れる速さに、
もう40年が過ぎたのかと、今さらのように思います。
私も青年部設立当時の役員の一員として、感慨深いも
のがあります。

思い起こせば設立当時の活動と今日の青年部の活動
を見たとき、いかに創立時が幼い活動であったか身
につまされる思いであります。しかし、これが40年の
活動の重みであろうと思います。歴代の部長を中心に、
部員が丸一となって現在の青年部を築きあげてきたこ
とに深く感謝と敬意を表します。

40年間に渡り行われてきた様々な活動が、今や町
にとっても、商工会にとりましてはなくてはならない
事業の一つとなっています。

特に現在、福祉活動として「こども見守り隊」や、
はなみやしろ活動、地域振興事業としての「ご当地ヒー
ローハナレンジャー」等の活動は、青年部の存在意義
を高めると共に地域経済の発展に大きく貢献している
ものと考えています。

しかしながら、現在私達を取り巻く環境は、大変厳
しい状況にあります。特にアメリカのサブプライム
ローン問題に端を発した金融危機とその後のリーマン
ショック、円高、株安に加えてデフレの進行が懸念さ
れているところです。諸外国においては、わずかずつ
ですが、景気回復の芽が生まれつつあるようですが、
日本では様々な要素があり、いまだ景気回復の気配す
ら見えていない状況であります。日本も長期に渡り政
権政党の自民党から昨年9月に民主党の政権に変わ
りましたが、この厳しい状況を1日も早く脱却できるよ
う、強力に政策を推進してもらいたいものです。

青年部の皆様には、次代を担う若き経営者として、
柔軟な発想と部員同士の連携を強化し、今まで培われ
た知識と行動力で、40周年を契機に、新たな歴史の
スタートを切られることを切にご祈念申し上げ、記念
誌発刊にあたり、お祝いのことばとさせていただきます。



宮代町長
庄司博光

祝 辞

宮代町商工会青年部創立40周年をお祝いして

宮代町商工会青年部創立40周年おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。創立40周年記念誌が発刊されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

歴代部長をはじめ、部員の皆様方には、昭和44年の創立以来、日々研鑽を重ねられ、自らの経営とともに地域発展のため多大なご貢献をされました。そのたゆまざるご努力に対し、深く敬意を表します。

40年間の長い間には、右肩上がりの経済成長から突然のオイルショック、バブル経済の崩壊、また、その後の好景気を実感できないまま、アメリカのサブプライムローン問題に端を発した金融危機など、明暗がめまぐるしく変転し、当町の産業基盤をも揺るがす状況を経験してこられました。

こうした厳しい環境の中にあって、青年部の皆様におかれましては、部員同士が力を合わせ、商工業の振興の原動力となり、輝かしい功績を残されております。特に、お年寄や子どもたちと触れ合う各種イベントの企画運営、はなみやしろの活動、さらに、町民まつりやクリーン宮代などにつきましては、立上げの段階から毎年ご協力いただくなど、まちづくりにも率先してご尽力をいただいております。

また、かつて青年部でご活躍されました諸先輩の方々におかれましても、様々な分野において指導的な立場で、地域の発展のためにご活躍されておられます。現役の青年部の皆様方におかれましても、引き続き、今まで培われた知識と行動力をばねに、町の若きリーダーとして、多様化する社会情勢に対応できる、活力ある青年部活動を展開くださるよう念願いたします。私も新たに宮代の町政を預かる者として、町の更なる繁栄を目指し、全力で取り組んでまいり所存ですが、それには将来を担う皆様の若い力と柔軟な発想が必要になります。

どうか、今日までの歩みを止めることなく、更なる結束と部員の充実を図られ、新しい感性と若い情熱で、新たな歴史を切り拓かれるとともに、町政への一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮代町商工会青年部が大きく飛翔されますことを心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



埼玉県商工会連合会
会 長
大 久 保 義 海

祝 辞

宮代町商工会青年部創立40記念誌発刊に寄せて

宮代町商工会青年部におかれましては、創立40周年を迎えられましたこと衷心よりお慶び申し上げます。申し上げるまでもなく貴青年部は、設立以来、商工会事業に積極的にご協力頂くとともに、地域振興活動や研修活動、社会福祉活動等に取り組んでこられました。こうした活動は青年部の存在意義を高めると同時に、地域経済の発展に大きく貢献したものと存じます。

これも偏に、坂巻 博商工会長さんのご指導と中村英基青年部長さんをはじめ、歴代役員、部員の皆様のご尽力の賜物と敬意を表する次第です。

さて、商工会は大きな変革期にあり、関係機関や近隣商工会との連携強化が重要です。そうした意味において、青年部活動による一層の自己研鑽と部員相互のネットワークを活かして、それぞれの事業や地域商工業の発展、地域復活の実現に引き続きご尽力賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮代町商工会並びに青年部の皆様のご健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉と致します。



埼玉県商工会青年部連合会
会 長
竹 内 秀 明

祝 辞

宮代町商工会青年部創立40記念誌発刊を祝して

このたび、宮代町商工会青年部におかれましては創立40周年という記念すべき節目の年を迎えられ、記念誌が発行されますことに対し、心よりお祝い申し上げます。

貴商工会青年部は県内68青年部の中でも意欲的な活動をされている青年部の一つであり、日頃から活発な取り組みをされておりますことに対し、改めて敬意を表す次第であります。商工会青年部は現在、年間を通して地域振興・社会福祉活動に取り組んでいます。貴商工会青年部においても、「商工戦隊花レンジャー」や「はなみやしろ」などの事業における地域貢献活動を積極的に行っている姿はまさに商工会青年部の理念を具現化する、全国に向かって誇るべき埼玉の同士であります。

中小企業や地方都市にとっては依然として厳しい状況が続いております。また、さまざまな社会情勢の中、我々商工会の存在意義自体も問われる時代となりました。

こんな時代だからこそ我々商工会青年部は、地域経済を支える事業者としての自覚を持ち、経営強化に努め、変化・革新していく為の事業を推進してまいります。また、青年部活動を通して部員相互が切磋琢磨し資質向上を図り、「後継者は一人前の経営者に、経営者は真の経営者としての成長」を遂げることが我々青年部の使命であります。そのことが地域や社会に貢献していくことが商工会青年部の存在意義に繋がると信じています。

我々商工会青年部は、創造力と行動力を持ち、真の経営者を目指し、夢のある未来・地域を共に築いていきましょう。

最後になりましたが、宮代町商工会青年部の益々のご発展と皆様のご健勝を心から祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。